

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	11人	1人	1人	13人

前回の改善計画	ご利用されているのはご本人様だが、その背景には家族様がおられ、小規模利用には家族様からの支援が必要だという事、時には家族様への支援も必要だという事を職員全員理解した上で、本人様の支援に繋げて行く
前回の改善計画に対する取組み結果	全職員ある程度の理解はできているが、家族様にもいろんな方がおられ、中にはどんどん要求が多くなっていく方や城北に執着されている方など、家族様の思いが中心になってしまう事もあり、ご本人の思いに寄り添えてたかという疑問は残った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	7	2	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	1	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	6	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	9	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>契約時に、困っている事必要としている事は何かをしっかりとアセスメントでき、プランに反映できている。部会や申し送りなどでスタッフ全員が情報を共有できるようにしている。利用開始時は慣れない環境で不安な事も多いので安心して頂けるような声掛けを皆ができています。本人様だけでなく家族様との信頼関係作りも大切にしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用が急な場合や、コロナ禍ということもあり退院後すぐ利用開始の方などお会いできない事もあり、全ての方が利用開始前に情報共有できているとは限らない。家族への支援も必要だが、スタッフの中にはその理解ができない人がいる。家族様からの希望とご本人の希望があっていない場合がある為、ご本人の希望に添えないことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用開始時までにはできるだけ情報を皆で共有できるようにし、家族様と職員全員が信頼関係を築いていけるようにしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	3人	0人	13人

前回の改善計画
登録の利用者様もご利用中の利用者様の状況、環境も日々変わっている。日々の関わりの中で気付いた事、変化は部会だけに限らず、職員全員が申し送り等で報告できるようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果
ほとんどの職員が気づいた事や変化を報告できるようになっているが、固定の勤務しかしない職員や、新しい職員はまだまだ気づく事が難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	8	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	7	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	8	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	7	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご本人のゴールは計画書などから情報を得ている。こういう対応をしたらうまくいった、こういう声かけをしたら笑顔が見られたなどは部会で共有できている。時間に余裕がある時は個別にレクを行ったり、声かけ等している。ご本人から言葉がなくても以前からの様子、表情などからできるだけかかわりをもつようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用が始まりしばらくすると目標がうやむやになっている、すべての職員が個々の目標を分かっているとは限らない。日々目の前の業務をこなすのに精一杯で、本人への寄り添いができていない時がある。関わる時間が短くなっていたり、理想通りにはできていない。こちらがよかれと思ってやっている事が価値観の押しつけになっていないか考えることがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	家族の要望が優先されがちになっているが、しっかりご本人の意向もお聞きし、皆が本人の改善に対する対応が業務の中の一環として捉えられるようになる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	1人	1人	13人

前回の改善計画
送迎に出ない職員は自宅での様子、介助方法が不安な職員には介助方法等、職員個々の不安に対する支援を考えていく必要がある。
前回の改善計画に対する取組み結果
雨の日や、利用者様の状態によって二人介助の方がいいと判断した時はいつも送迎に出ない職員と一緒にいくなど工夫できたが、1年を通して人員不足の事が多く、職員全員の不安にきちんと対応できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	8	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8	0	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	4	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7	1	1	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	2	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者の体調変化にはほとんどの職員が気づく事ができており、体調や家族の状況、自宅の様子など変化があった時はプラン変更も含めてすぐに対応できている。変化や問題点に気づいた時、自分達だけで解決しようとせず、必要な専門職に報告、支持を仰いでいる。介助方法など間違っていたり、分からない職員にはその場で声かけしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	意思疎通が困難な方の思いは現場スタッフから知ることが多いが、経験不足や認識不足により対応するスタッフによってはくみ取れないスタッフもいる。理解していても、声に出して話し合いができていないこともある。勤務時間の偏りやその場その日にいる職員のみでの共有になってしまっていて申し送りや、書面での共有ができていない事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	その場限りの申し送りではなく何か工夫して皆で情報が共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	1人	13人

前回の改善計画
引き続きご家族にお願いできそうな事はお願いし、ご家族との繋がりを切らさない。ヘルパー、送迎をしない職員のフォローも続けて行く。

前回の改善計画に対する取組み結果
こちらができる事でもご家族からの支援が受けられそうな事は家族様にお願いしている。送迎に出していない職員にもご自宅での様子や状態を申し送りしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	5	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	3	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	5	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	9	2	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
契約時、必要な方には民生委員や自治会長など挨拶に伺っている。事業所が直接接していない時の事は送迎中にコミュニケーションをとったり、家族様に尋ねたりして確認できており、何でも話せるよう話しやすい雰囲気作りにも気を配っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
もともと地域との繋がりがあった方には配慮しているが、繋がりがなかった方は、高齢になってからの地域、特に近所との繋がりは事業所としては難しい。利用開始時は情報収集するが次々上書きされていく為少しずつ薄れていくところもある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用者の様子や状態、(ポジショニング等) 誰が見ても分かるように見える化していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画	その方に合った柔軟な対応は継続しつつ、家族様ともさらに関わりを深めながら、ご本人様のできる事に向け、広い視野でその方の支援を考えるという事を常に意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人のその時の状態に応じて可能な限り対応ができており、家族様との信頼関係も築けているが、広い視野でその方を支援するという事がいつもできているとは限らない。自分達で何かできることないか、という視点になってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	8	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	3	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	10	0	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
小さい変化も申し送りで共有できており、その時々利用者や家族の状態に合わせてサービスの調整や支援が行えている。気付いたへんか、今までと違う様子が見られた時はその都度共有できている。家族様からの急な要望にも可能であれば対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
泊りが満床で変更等して頂ける方がおられない時は急な泊まりの受け入れが不可能な時がある。本当にその方に合った支援かとなるとそうではなく、家族の希望等の場合もあるように思う。日々の業務の中での対応ではなく、広い視野でその方を考えること。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
デイ、泊まりの調整を徐々にしていき、緊急の受け入れが常に可能な体制を整えておく。皆地域の資源の情報に関心を持つ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	4人	9人

前回の改善計画	コロナの感染が落ち着いてきたら、延期になっている保育園児の事業所訪問を企画し直し、交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナがなかなか終息せず、外部からのボランティアや園児との交流は再開できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	0	4	3	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	5	3	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	2	3	3	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	5	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の方が来所され、相談を受けることは以前より多くなった。2年ぶりに開催された秋祭りに参加でき、地域の方と交流が持て、利用者様は大変喜ばれた。コロナ禍でも楽しんで頂けるよう、レクリエーション等工夫している。その他の機関と連携はできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
まだまだコロナ禍で地域行事には十分参加できておらず、レクボランティアの再開もできていない。業務を行ううえでも制限があり、利用者様の要望に応じる事ができない事も多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
徐々にいろんなことが再開していく状況を見ながら、外出やボランティアなど、少しずつできることをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	4人	2人	9人

前回の改善計画
 新しい職員を含め、地域を意識してもらえよう、機会があるごとに地域話題を出したり、スタッフ同士が地域を意識できるよう、働きかける。

前回の改善計画に対する取組み結果
 参加できるできないは別として地域で何かある時は皆に報告し地域を意識できるように働きかけたが、職員1人1人の考え方が大きく左右されているところはあると感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	5	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	0	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	4	2	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 運営推進会議で頂いた意見は取入れ部会でスタッフに共有できている。地域からの苦情(社用車の運転について)はすぐに共有し、細い道は通らない、安全運転の徹底を行っている。ご本人、家族様から要望をよく耳にするのは言いやすい雰囲気作りができているからだと思う。初詣は地域の神社に参拝し地域の方に出会うと挨拶はしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 家族様からの要望が強くなり、ご本人の意見や希望が反映されていない事がある。コロナ禍ということで関わりも薄くなり、業務の中で地域を意識することがなかなかできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 利用者、家族様だけでなく、職員からのいろんな意見を言いやすい環境を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 15人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	1人	0人	9人

前回の改善計画	リスクマネジメントの意識が薄い職員には個別に声掛けが必要だが、虐待等と同じように部会等で定期的な研修を開催していく
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で長時間の会議ができない時もあり、定期的な研修は開催できていないが、個別に指導したり声掛けしたりできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	3	2	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	4	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	3	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
部会で研修を実施できており、学ぶ機会を作れており、個人的に外部の研修に参加できている職員もいる。リスクマネジメントについては常に意識しながら業務を行っており、事故やトラブルが起きた際はスタッフ間で今後発生しないように声掛け、確認し合っている。介護福祉士1名受験。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1年を通して人員不足の時期が多く計画的に外部の研修に参加する余裕がなかった。目の前の業務で精一杯でまだまだスキルアップしようと思えていなかった為、研修には参加できていない。リスクマネジメントの意識が薄いスタッフがいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
リスクマネジメント研修を開催し、きちんとできている職員からも指導できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月26日 (17:00 ~ 19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画
SNSを含め、来客時の対応など、個人情報に関する細かい事を部会等で皆で話し合い、確認し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果
部会での研修で学習できており、実際に自宅からの救急搬送時、救急隊からの連絡があった時学んだ事を生かすことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12
②	虐待は行われていない	10	2	0	0	12
③	プライバシーが守られている	8	4	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	2	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	4	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	身体拘束、虐待は行われておらず、個人情報も理解できているスタッフが多い。定期的に部会で話し合いができており、以前できていなかった電話対応等意識し対応できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	成年後見制度を活用するには制度的にハードルが高い場合がある。その制度について理解できていないスタッフもいる。スピーチロックはなかなかなくなる。皆理解はできているが、バタバタしている時に「ちょっと待ってね」等つついという場面が多い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	身体拘束、虐待の研修、特にスピーチロックについての学習を続けていき、意識付けできるようにする。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	法人として、誰もが住み慣れた地域で「その人らしく、気持ちよく生きる」を理念とし、地域共生社会づくりにチャレンジします。そしてご利用者様を中心とした介護と医療の一体化したサービスの提供をめざします。当事業所としては住み慣れた地域で過ごして頂ける様、柔軟なプランを検討。ご利用者様のニーズに迅速に対応できるよう努めています。ご利用者様お一人おひとりの思いに寄り添い、第二の家と思って頂ける様、スタッフ一同取り組んでいます。その為にスタッフのスキルアップを図る研修に参加、毎月の研修を行っています。地域の中に溶け込んで行ける、ここがあつて良かったと思つて頂ける城北を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム 城北	管理者	小田 衣織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	人	1人	人	1人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	日々変化する利用者様の状況や環境を職員全員が把握し共有すると共に、リスクマネジメントにも取り組んでいく。	部会でリスクマネジメントの研修をし学ぶ機会、振り返る機会を設けることができた。	事業所評価にて、取組みを確認した。	スタッフ全員が利用者様1人1人をきちんと理解し対応できる、ケアの統一を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	いつでも介護相談を受け付けている事を地域の方に分かって頂く為の発信をする。	事業所敷地内西側に2本、東側に1本、介護相談受付の旗を立て、地域の方に発信した。	敷居が高いようなイメージがあるが、いつでも来所していいんだという安心感に繋がっている。	事業所のチラシ等を作りポストインするなどまだ事業所をご存じない方に知って頂く。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナの感染が落ち着いてきたら延期になっている保育園児の事業所訪問を企画し直し、交流を図る。	コロナが落ち着いている期間少なく計画は進んでいない。		今年から再開された地域のお祭りの立ち寄りを引き続きお願いし、保育園児の訪問も企画し直す。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	イベント等が再開されれば少人数ずつ参加していく。	外出等計画していたが、コロナ陽性者多数あり、外出はできていないが寿司のお持ち帰りでお食気分を味わって頂いている。	地域の方がイベントのお知らせに事業所に来て下さる。	マスクも緩和され地域のイベントも徐々に再開してきているので計画を立てていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た意見を業務、運営に反映していく。	部会等で頂いた意見を伝えており、改善が必要な所は変更し会議で報告している。		事業所での取組みなど分かりやすく会議でお伝える。

F. 事業所の 防災・災害対策	災害対策計画の定期的な見直し、 事業所の防災訓練に、地域の方の 参加をお声掛けする。	地域の方のお声掛けまでには至 っていない。	もし災害の時は近所に助けでも らえるよう声掛けしている方が いい。	事業所オープン当初はお願いし ていたが、防災訓練の参加も含め て声掛けさせて頂く。
--------------------	--	--------------------------	---	---